

第62回 聖書和訳頌徳碑記念式典

来る10月3日(火)、「第62回聖書和訳協力者頌徳記念式典」が開催されます。

明治以降本格化する聖書の日本語への翻訳事業の端緒となった現存する最古の和訳聖書ギュツラフ訳『約翰福音之傳』(1837年)、その翻訳に携わった現・愛知県知多郡美浜町小野浦出身の日本人、岩吉(岩松)、久吉、音吉(乙吉)の業績を憶え、毎年記念式典が開催されています。記念碑の前で数奇な運命を生きた日本人の働きに思いを馳せ、神に感謝をささげたいと存じます。

今年は、式典後、昼食を共にいただいてから、渡部満氏((株)教文館代表取締役社長)によるミニ講演会を予定しております。ご参加は無料です(昼食込)。

1830年代に日本人船員の音吉、岩吉、久吉が漂着したフラッターリー岬



聖書和訳頌徳記念碑

聖書の翻訳に協力した小野浦出身の船乗りたちを記念し、1961年、日本聖書協会を中心として、愛知県、名古屋市、美浜町、財界、その他各方面の協力と援助を得て建立されました。1980年には周囲が整備され、小公園のようになりました。

日時

2023年 **10月3日(火)** 午前10時30分～

場所

聖書和訳頌徳記念碑前

(愛知県知多郡美浜町小野浦福島)



最古の和訳聖書ギュツラフ訳『約翰福音之傳』
日本聖書協会蔵

※式典後、小野浦館(道路を挟んだ向かい側)にて昼食をご用意いたします。式典後、ミニ講演会がございます。午後2時終了予定。

※準備の都合上、必ず事前にお申し込みください。

※未就学児の参加はご遠慮ください。

■申込締切 2023年9月19日(火) 当協会必着

お申し込み・お問い合わせは



一般財団法人 **日本聖書協会**

広報部

日本聖書協会

検索

<https://www.bible.or.jp/>



〒104-0061 東京都中央区銀座 4-5-1 聖書館ビル 5F Tel.03-3567-1988 Fax.03-3567-4436 E-mail.info2@bible.or.jp

プロフィール



渡部 満
(わたべ・みつる)

9代目(株)教文館代表取締役社長。
東京都出身。東京神学大学卒。
(有)ヨルダン社出版部を経て、1982年(株)教文館入社。2005年より現職。(公財)日本キリスト教文化協会常務理事、(一財)キリスト教文書センター理事、日本書店商業組合連合会監事、学校法人東京神学大学常務理事、学校法人フェリス女学院理事など。
銀座四丁目共和会(町内会)副会長、築地防犯協会防犯活動推進委員を務める。NPO法人築地居留地研究会会員。

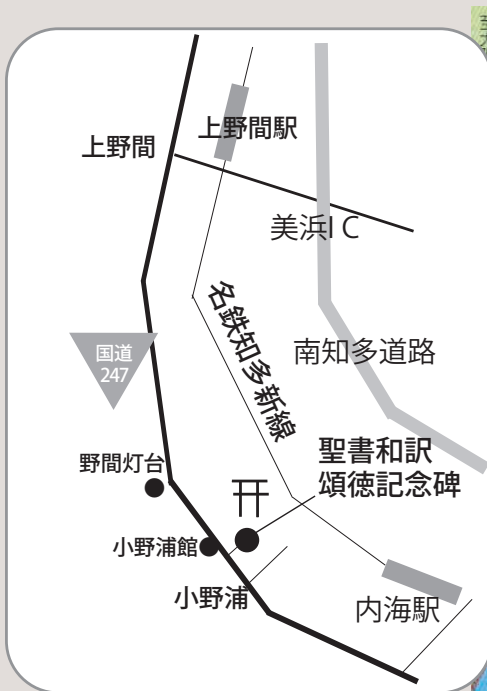
■会場へのご案内■

電車でお越しの場合:名鉄 知多新線終点 内海(うつみ)駅下車、車で約5分。

お車でお越しの場合:南知多道路美浜I.C.を出て、出口信号交差点を右折し県道小鈴谷河和線を約3km上野間信号交差点を左折し国道247号を南へ約6.5km。[国道247号・小野浦交差点手前(北西)200m 小野浦館向かい]

※記念碑周辺、国道247号沿いの小浦区有地に駐車できます。

昼食準備の都合上、ご出席される方は、全員のお名前とご連絡先を、必ず事前にお知らせください。



第62回聖書と訳頌徳碑記念式典 出席申込書

■ 出席者 名 ■ 昼食希望 名 2023年 月 日

代表者 (フリガナ)		所属団体 (フリガナ)	
参加者 (フリガナ)		参加者 (フリガナ)	参加者 (フリガナ)
ご住所 (代表者のみで可) 〒			
学校・自宅・教会・団体 (○で囲んでください)			
電話番号	FAX		
※折り返し受付完了のご連絡を差し上げます。必ずお書きください。			

※参加者が4名以上の場合は、別紙に全員のお名前をお書きの上、FAXでお送りください。
※メール (info2@bible.or.jp) でお申込の場合は、上記内容をメールにてお送りください。

申し込み締め切り 9月19日 火

FAX 03-3567-4436

キャンセル・問い合わせ
☎03-3567-1988 (日本聖書協会広報部)